

今年も残りわずかとなり、冬休みが近づいてきました。今月受験した期末考査の結果は納得のいくものだったでしょうか。ただ得点を見るだけではなく、その結果をもとに、新年を迎える前にもう一度これまでの学習スタイルについて振り返り、冬休みの計画を立ててみましょう。

### 定期テストの結果を振り返り、自分の糧にしよう

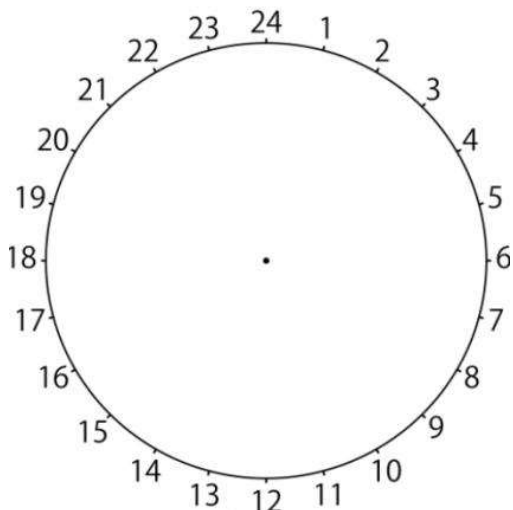
冬休みは年末・年始にあたり慌ただしい時期ですが、これまでの復習を行うチャンスでもあります。下に、今までのテストのやり直しの方法をまとめています。参考にしながら、冬休み中に取り組み、基礎固めをしましょう。

定期テストなどの試験で間違えた問題は、自分の「伸びしろ」です。冬休み中にじっくりと時間をかけて取り組んでみましょう。必ず、力になります。

- ① 今までの定期テストなどの試験で間違えた問題を解き直す。
- ② 自分で採点をする。この時、「答えがあっていたかどうか」よりも「考え方があっていたかどうか」に注意して採点する。
- ③ 「考え方がわかっていなかった問題」については、考え方を理解することから始め、類題に取り組む。
- ④ 「考え方がわかっていたが間違えた問題」については、「なぜ間違っただのか」原因を探り、「自分のミスの癖」を認識して、もう一度問題を解き直す。

### 冬休みの学習計画を立てよう

<冬休み中の1日のスケジュール>



#### 1日のスケジュールのポイント

- ※起床・就寝・学習開始の時間を固定
- ※2時間以上の学習時間を確保

<冬休み中に取り組むことリスト>

締め切り	取り組むこと
例:12/27	中間考査で間違えた問題を解き直す

#### 取り込むことリスト作成のポイント

- ※まず、冬休みの課題に確実に取り組む
- ※定期考査をやり直す時間を設ける
- ※無理のないスケジュールを組み、確実に実行する。